

『環境計量士(濃度関係)化学分析概論及び濃度の計量 解説と対策(第3版)』第1刷(正誤表)

このたびは本書をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書には下記のような誤りがありました。ここに訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

頁	箇所	誤	正
iv	9行目	1.3 分析化学の…標準物質および…	1.3 分析化学の…標準物質および…
14	下から7行目	…, 相対合成標準不確かさ $u_c(x)$ は…	…, 相対合成標準不確かさは…
	下から6行目(p12の6行目に形を合わせた)	$u_c(x) = \dots$	$\frac{u_c(y)}{y} = \dots$
16	下から16行目	…, 相対合成不確かさ $u_c(x)$ は…	…, 相対合成標準不確かさは…
	下から15行目	$u_c(x) = \dots$	$\frac{u_c(y)}{y} = \dots$
	下から14行目	… ≈ 0.005 78 mL	… ≈ 0.005 77
	下から10行目	… × 0.005 78 = 0.057 8 mg/L	… × 0.005 77 = 0.057 7 mg/L
	下から2行目	…相対不確かさから合成標準不確かさ $u_c(x)$ を, …	…相対不確かさから相対合成標準不確かさ $u_c(y)/y$ を, …
17	2行目	$u_c(x) = \dots$	$\frac{u_c(y)}{y} = \dots$
19	下から11行目	…用いる10品目の…	…用いる12品目の…
	下から10行目		
31	16行目	…, 2 mL以上の全量…	…, 10 mL以上の全量…
195	9行目	問2.8.1 正解 5	問2.8.1 正解 1
	下から6~3行目	選択肢1の記述内容は正しい。この規格で, …とある。	この規格で, …とある。よって, 選択肢1の記述内容は正しい。
196	2行目	…(35.3(a) 試薬 2) 溶解液)。	…(35.3(a) 試薬 2) 溶解液)。よって, 選択肢3の記述内容は誤り。
	5行目	…(35.3)。	…(35.3)。よって, 選択肢2の記述内容も誤り。
	14行目	…同時定量できる (48.3)。	…同時定量できる (48.3)。よって, 選択肢5の記述内容も誤り。
	下から16行目	…器具及び装置 注(7)。	…器具及び装置 注(7)。よって, 選択肢4の記述内容も誤り。
	下から15行目	よって, 選択肢5の記述内容は誤りである。	よって, 規定に適合する記述内容は1である。
227	15行目(文章追加)	…, 規則第3条において定められている。	…, ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第3条において定められている。
297	下から9行目	…, I : 投下光強度…	…, I : 透過光強度…
309	10行目	…, R : 気体定数(8.314 J K ⁻¹ mol ⁻¹), …	…, R : 気体定数(8.314 J K ⁻¹ mol ⁻¹)…
	11行目	…, F : ファラデー定数(9.65 × 10 ⁴ C mol ⁻¹)である。	…, F : ファラデー定数(9.65 × 10 ⁴ C mol ⁻¹)である。
315	上から3行目	問4.8.4 正解 2	問4.8.4 正解 3
	上から14行目	…。選択肢1の記述内容は正しいが, 選択肢2の記述内容は誤りである。	…。選択肢1と選択肢2の記述内容は正しい。
376	6行目	問5.2.1.21 正解3	問5.2.1.21 正解(イ), (ウ)
	下から4行目	…。よって, 選択肢3の正誤の組合せが正しい。	…。よって, 正しいのは(イ)と(ウ)である。